

いつでも演劇の力は信じられる

文／橋本佳織（八戸聖ウルスラ学院高等学校演劇部副顧問）

そこに躍動する体が、そこから発せられる言葉が、そしてそれを目撃する人間があつてこそ演劇だ。学内で行つた演劇部特別公演で、演劇の力が確かに信じられる瞬間に立ち会つた。

新型コロナウイルス感染拡大をうけ、学校生活は様変わりした。重ねるはずだった貴重な時間が生徒たちから永遠に奪われていった。部活動も同様、様々な制限を余儀なくされた。生徒たちはどことなく沈み、尖った雰囲気になることも多かつた。

「学校で上演したい。」という声があがつた。

地区合同演劇発表会で最優秀賞を受賞し、県大会で四位を受賞した「3年星組ギヤラクシーツ！」（顧問創作）を上演する運びとなつた。大会では無観客で行つたため、友人や家族、教職員に観てもらうことがかなわなかつたのだ。

このご時世、公演を打つのも容易ではない。感染拡大が騒がれ始めたころから「不要・不急」の最たるものとされた芸術・演劇はどこか肩身が狭い思いをしている。生徒会・学校の協力を得ながら、なんとか準備を進めた。

演劇部特別公演の数日前、市内でのクラス一発生を受け、無期限延期の事態にも見舞われた。それでも、稽古は止まらなかつた。時期を改め、細心の注意を払いながら、公演の日を迎えた。

予約チケットを握りしめた生徒が、マスクで顔は隠れながらも、どこか興奮した雰囲気で会場に来る。先生方も忙しい業務の合間に縫つて受付に並ぶ。部員の家族も揃つた。体



八戸聖ウルスラ学院 県大会上演作品
『3年星組ギヤラクシーツ!』

育館のフロアを使つた舞台に、役者たちが入り込んできで、物語は始まつた。

突如降り注ぐ隕石によつて、文化祭が、青春が奪われた高校生が、自分たちで文化祭を行おうと奮闘する一時間。普段クラスにいるときとは違う演劇部員の姿が、観客には新鮮に映つたらし。舞台で躍動する体を観、大いに笑い、驚き、息をのみ、その場に居合わせた全員が彼らの物語を共有した。終演後、晴れやかな顔割れんばかりの拍手。涙を流している生徒も見える。これだと思つた。これが私の見たいもの。これが届けたかったもの。

時間は巻き戻せないが、これからを生きしていくために、何とかしなくてはいけない。

生懸命何かすることは諦めてはいけない。それを確かに届けられた。生きているとつらいうことが多いが、それでも演劇で届けられることがある。それは世界がどのような事態になつても変わらない。それが信じらるる公演であつた。

その後、感染拡大を受け、二月に予定していた地区的冬期合同発表会は当然のように中止になつた。それでも、演劇は続いている。稽古していると暑い。換気のために常に開けられた窓のそばで、「涼しい」と笑う彼らは、たくましいとか、前向きであるとかそういうのではなく、本当に「今」を生きている。演劇の力は、きっと彼らを救うだろう。

● 筆者近況

最近はもっぱら部活指導、脚本と演出に偏りがちであるが、そろそろ自分も舞台に立ちたい。部活内で代役を務めたり、演技して見せたりする際、どうしようもなく楽しくなつてしまい、生徒見せはしゃいでしまうこともしばしば。そろそろ舞台に立ちたい。

60周年記念八戸ファンタジイ公演

2日間にわたり日本舞踊・洋舞踊・大正琴・詩吟・カラオケなどをお送りします。60周年記念の今回の舞台をお楽しみください。【日時】3月6日(土)13:00開演、3月7日(日)10:30開演【場所】八戸市公会堂【料金】1,000円(2日間共通)
【問合せ】八戸市文化協会 ☎0178-43-1149

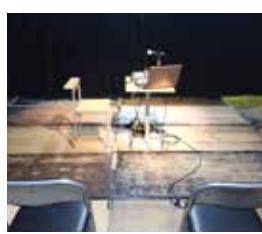
スペースベン

～演劇好きのための、演劇の場～

※特別番組以外 金曜日は19時30分～、料金は一般前売500円 大学生以下前売200円(当日それぞれ100円増し)

※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい

八戸市柏崎1-11-8 TEL:080-6025-0990 FAX:050-3588-8350 E-MAIL:owner@spaceben.com URL:https://spaceben.com/



FANS

FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP
FANS予定▶第1413～1416回

3月12日(金)【舞踊】DAN×DAN×DAN vol.5

「Fly To Our Dream」

出演:堀華純、熊谷香凜、杉村心々虹、沢村絞音、鈴木万梨花

WHAT'S "FANS"? 多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。

一般前売500円／大学生以下前売200円(当日それぞれ100円増)